

SSK

視覚 障害

昭和五十六年八月一五日SSK通刊第八二九号（毎月六回、5の日、0の日発行）
昭和四十六年六月一七日 第三種郵便物認可



その研究と情報

1981年9月 No.55

ISSN 0385-7476

本誌のテープ版を発行します

年間購読料 2,500円で、1年に6回（偶数月発売、奇数月1日発行）、C-90 テープ1本に、その号の内容を全部録音し、さしあげます。（ただし、録音は半減速、2トラックです。このカセットレコーダーは、日本点字図書館用具部で発売しております。）

◎ 点字の読めない失明者や点字を読むのがにがてな方におすすめします。

◎ テープライブラリーの蔵書にもお加えください。

テープ版第一号は「視覚障害 1981年9月 No.55」から発行する予定です。

これまで点字読者だったかたが、テープに切り換えられる時には、お手数ながら必ずご一報ください。

「視覚障害者の調理指導」

視覚障害者調理指導研究会 編

A5版・定価 1,100円（送料別 200円）

本誌 No.54 で定価800円とお知らせしましたが、誤りですので、お詫びして訂正いたします。

名古屋市身体障害者スポーツセンター

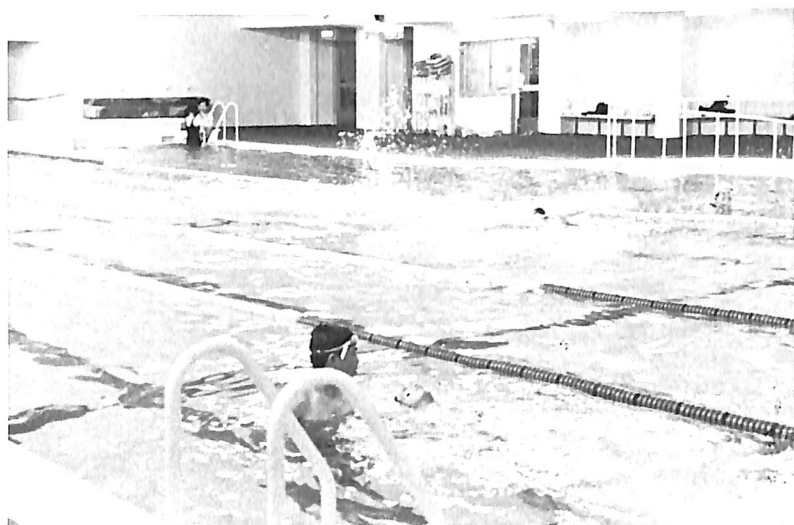
〒465 名古屋市名東区猪高町大字高針字勢子坊191-3 ☎(052)703—6633



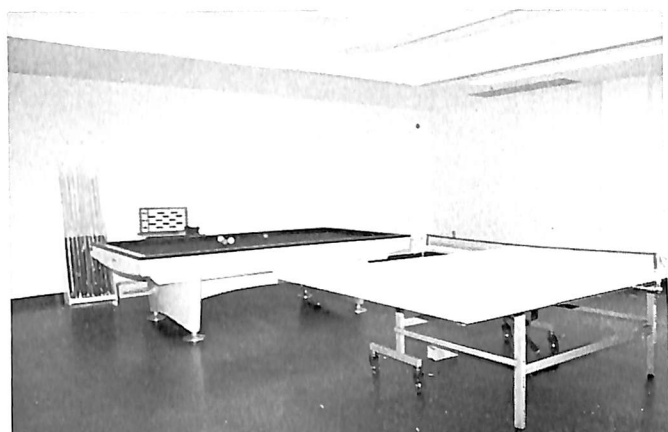
- 事業内容
- ①スポーツ振興…個人利用者・団体利用者の指導、スポーツ教室の開催
 - ②更生相談事業…スポーツ医事相談、障害者心理相談、ろうあ者相談、身体障害者結婚相談、各種生活相談
 - ③社会参加促進事業…ろうあ者日曜教室、盲婦人家庭生活訓練
 - ④ボランティア養成事業
- 開館時間 午前9時30分～午後8時30分
- 休館日 原則として毎週水曜日・国民の祝日の翌日
- 年末年始 12月29日～翌年1月3日
- 県内の身体障害者・精神薄弱者・戦傷病者・自閉症候群の者および介護人・登録ボランティアは無料です。
- 一般の利用は、障害者の利用を妨げない限度において使用できます。



体育室 800 m^2 あり、バスケット、バレーボール、卓球、バドミントンなどができる。
盲人バレーボールの用意もしている。



プール 25 m 6 コースの温水プールで、水深1.3~1.5 m 。
2 コース分は台を入れ、0.7~0.9 m と浅くしている。
向う側に見える手すりは入水スロープ。視覚障害者には入水しやすい配慮。



卓球室

一般の卓球台3台と、盲人卓球台、ビリヤードを設置。日曜日には 盲夫婦が子ども連れで楽しんでいる。

トレーニング室

リハビリテーション訓練器を中心に設置。



社会適応訓練室

(料理実習室)

手前の料理台は車いす用で、ハンドルで高さを調節する。現在、盲婦人の料理実習教室などに使われている。



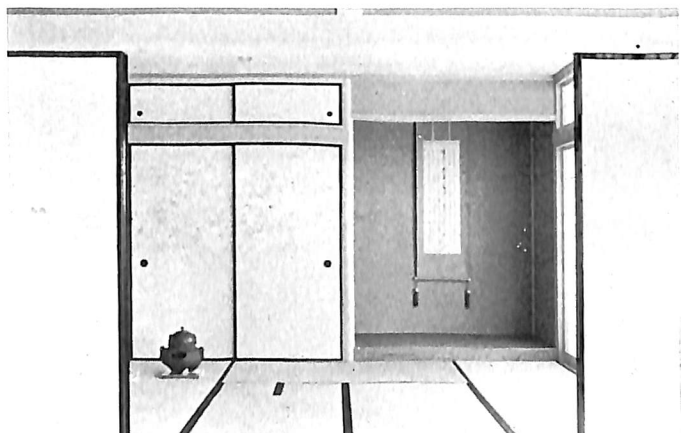
2階ホール

両サイドに体育室・プールの視覧席がある。ホール中央の天窓からは陽光がさしこむようになっている。

社会適応訓練室

(和室)

8畳と10畳の二室あり、盲婦人の茶道教室、会合にも使われる。



便所は、1、2階とプール更衣室内の3か所あり、いずれも点字ブロック、手すりなどで誘導する。

他に、館内は点字ブロックはじめ案内板、手すり、引き違い戸、救助コールなどの配慮をしている。また、バス停からの誘導路、交差点の音響信号など周辺も整備されている。

紹介 高 浜 潔

目 次

1981年 9月 №55

2 ページ評論	一番ヶ瀬 康子 ...	2
---------------	-------------	---

特集 海外の社会保障制度

• 英国の社会保障制度	児島 美都子 ...	5
• アメリカの盲人に対する障害給付		15
• オーストラリアの視覚障害者に対する 年金制度と福祉の措置		22
• イタリアにおける「同伴者手当」について		25
• 重度障害者に対する財政的援助 — 西独の場合		28
• 障害給付制度について		31

この人 「詩とメルヘン賞」を受賞した

水原エリさん	48
--------------	----

80年代の視覚障害児教育(5)

ピアノ調律指導の歴史と展望	52
昭和56年の進学・就職状況	60
インフォメーション・コーナー	65

編集後記	70
------------	----

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

編 集 後 記

海外の障害者に対する社会保障、その中でも年金などの所得給付について特集しました。“障害者になった時、どんな社会保障があるのか”をまとめたパンフレットの翻訳を中心に、一番ヶ瀬、児島両先生に貴重なご投稿をいただきました。こうした方面にはご専門の先生も多いのですが、思うような編集ができず、力不足を痛感させられました。

さて、7月末、日本盲人福祉研究会の総会が開かれ、本誌のテープ版発行が決まりました。点字版は出していましたが、それに加えて、点字を読むことが苦手な、もしくはテープを聞くことが好きな盲人のために、C-90、1本（半減速録音）に全内容を録音します。本号から毎号発行しますが、購読料は墨字、点字と同じ年間2,500円です。点字版、テープ版は大幅な赤字になりますが、特に、原本との価格差の激しい盲人用書籍の中で、1冊ぐらい同じ価格のものがあってもいいのではないかと、出版委員会あげてがんばることにしました。周辺の方々におすすめて下さい。

（田中 徹二）

視 覚 障 害 1981年 9 月 №55

年間購読料 2,500円（送料とも）

発行日 1981年 9 月 1 日

編集人（連絡先）

日 本 盲 人 福 祉 研 究 会

〒160 東京都新宿区高田馬場1丁目
日本点字図書館内 23番4号

電話（03）200 - 1130

振替口座 東京 6 - 1 6 1 0 3

発行人 身体障害者団体定期刊行物協会

〒157 東京都世田谷区砧8 - 21 - 3

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2 - 9 - 13
電 話（624）6 1 1 1（代表）

協賛団体 日本点字図書館